

計画諸元表		
位置	低層住宅地	
敷地条件	平坦な地形、地盤は良好、	
	電気・ガス・上下水道等供給処理施設は完備	
用途地域	第一種低層住居専用地域	
構造	木造2階建て	

面積表		
敷地面積	190.50㎡	
建築面積	108.06㎡	
1階床面積	84.19㎡	
2階床面積	96.06㎡	
延べ面積	180.25㎡	
建ぺい率	56.72%	
容積率	94.61%	

設計条件

家族構成

- ・夫 47歳 会社員
3～4.5畳程度の書斎が欲しい
趣味はゴルフ
- ・妻 44歳 塾英語講師
フラワーアレンジメントを楽しめるスペースが欲しい
家族や友人と料理して、テラスで食事を楽しみたい
ホームステイ用に6～8畳程度の個室を設けたい
きちんとした収納スペースを欲しい
- ・長女 17歳 高校2年生
ピアノを習っている
- ・長男 14歳 中学2年生
野球部所属

配慮すべきこと

- 家族のコミュニケーションを大切にしたい
- ポケットパークの桜の木をリビングから眺めたい
- 高い塀など設けず、庭と街並みが連続するようにしてほしい
- 駐車台数1台と自転車4台置けるスペースを確保する

テーマ オープンなプライベート空間のある家

計画説明（考えたこと）

40代の夫婦と中高生の子どもの4人家族が、ホームステイのゲストと一緒に、コミュニケーションが図れる家づくりを目指した。

1階について

- ・1階は、家族とゲストが集う空間とする。
- ・南側に窓を大きくとり、隣接の桜を眺められるようにした。
- ・南側には吹き抜けを設けて開放的な空間とし、採光を確保し、2階とのコミュニケーションもとりやすくした。
- ・ホームステイゲストの部屋は、畳のコーナーを設け、日本を感じられるようにした。
- ・キッチンには、食器棚やパントリーを設け、十分な収納を確保した。
- ・階段下に物置を設けて、収納スペースとして活用した。
- ・廊下の突き当りに飾り棚を設け、装飾と視界を遮る効果を施した。
- ・道路から人目を避けられる南側の一角にテラスを設けた。

2階について

- ・2階は、家族のプライベート空間とする。
- ・各個室にはドアを設けず、低めの間仕切りで区切って、オープンなスペースとした。
- ・各部屋の真ん中に共有のスペースを設け、そこでオフを楽しみながらコミュニケーションを図れるようにした。
- ・共有のスペースには、本棚やトレーニングマシーンを置いて、みんなで利用できる場とした。
- ・各部屋の収納の他に、ウォークインクローゼットも設け、十分な収納を確保した。
- ・妻の部屋には、フラワーアレンジメントを楽しめるテーブルコーナーを設けた。
- ・トイレと洗面所を2階にも設けて、便宜を図った。
- ・妻のフラワーアレンジメントを置ける花台を設置した。

屋根について

- ・差し掛け屋根の段違いの部分に明り取りの窓を設けて、採光を確保した。
- ・屋根の傾斜を大きくして、デザイン性を高めた。